

「スポーツの力」で「地域の活力」を創造！ 熊本ヴォルターズと連携協定を締結



総合政策課 企画政策係 ☎(232)2112

8月23日、町とB2リーグ所属のプロバスケットボールチーム「熊本ヴォルターズ」を運営する熊本バスケットボール株式会社は、スポーツを通じて地域の発展や活力の創造に取り組むため、連携協定を締結しました。

熊本バスケットボール株式会社福田拓哉社長は「新しく素晴らしいアリーナで試合ができることをうれしく誇りに思う。今回の協定を、バスケットボールを通じて熊本を元気にするための起爆剤にしたい」と抱負を述べました。



子どもたちは選手からもらったサイン色紙を手にとりこ



町長と福田社長(右) 子どもたちに色紙を渡す

熊本ヴォルターズの本村亮輔選手は「所属6年目になるが、菊陽町の人をはじめ多くの人にお世話になった。恩返しをするためにもB1に昇格することが大事だと思っている」と意気込みを語りました。町長は「熊本ヴォルターズの力を借りて町を盛り上げていきたい。他にも、町が交流を進めている台湾はバスケットボールが盛んなところであり、バスケットボールを通じてさらに台湾との友好関係を築いていきたい」と期待を語りました。

協定締結の立会人として、町内のジュニアバスケットボール3チームの代表者が出席しました。選手からサイン色紙が贈呈され、子どもたちはうれしそうに笑みを浮かべていました。

雨水タンク・雨水浸透柵の設置費用の一部を補助します



環境生活課 環境生活係 ☎(232)2114

雨水タンク

雨水タンクを設置し雨水を貯めることで、庭の水まきや洗車などに利用でき、節水することができます。

◆対象者

町内に住宅用家屋を所有し居住する、一定の要件に当てはまる人

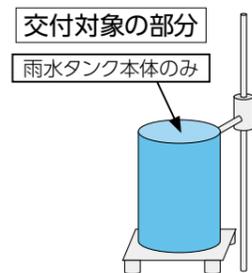
◆対象タンク

雨どいに接続された、有効貯水量50ℓ以上で散水ができ、5年以上使用できる構造のタンクのうち、本年度内に購入・設置したもの。

◆補助額

購入額の2分の1
(千円未満切り捨て)

- 200ℓ未満のタンク
上限 2万4千円
- 200ℓ以上のタンク
上限 3万5千円



雨水浸透柵

雨水浸透柵を設置することで、雨水を地中に浸透させて冠水などの都市型災害を軽減するとともに、地下水の保全と涵養ができます。

◆対象者

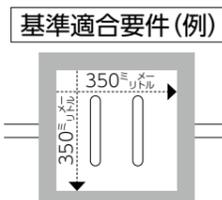
- 町内の住宅などに雨水浸透柵を設置する土地の所有者か使用者(設置前に申請が必要)
- 雨水浸透柵が設置された新築住宅の購入者(購入後すぐに申請が必要)

◆対象柵

雨どいに接続された雨水浸透柵のうち、雨水浸透柵標準布設構造図以上の規格のもの。(雨水以外が流入する柵は補助対象外)

◆補助額

1基当たり1万6千円
(上限：4基 6万4千円)



災害時の食料の供給力強化 災害協力協定を締結



危機管理防災課 防災安全係 ☎(232)2110

町は、8月25日に株式会社ほっかほっか亭総本部(以下「ほっかほっか亭」と、28日には熊本県キッチンカー協会と災害協力協定を締結しました。

これは、災害時にほっかほっか亭や熊本県キッチンカー協会が避難所などに食べ物や飲み物を優先的に供給することで、災害応急対策に積極的に協力するという内容です。この協定の締結により、災害時の豊かな食料の供給力が強化されます。

ほっかほっか亭は、店舗で調理する形式を取



町長とほっかほっか亭総本部 岩崎智彦社長



町長と熊本県キッチンカー協会 大塚きよみ(右)・鎌田剛(左) 両副会長

ているため、広島・大阪などでの災害直後も短時間で復旧し、弁当を提供した実績があります。

熊本県キッチンカー協会は今年4月に発足し、70を超える事業者が登録しています。移動販売事業を通じた社会貢献などにも積極的に取り組んでいます。また、加盟店は地元の食材を使ったバラエティ豊かなメニューを提供しており、10月29日のきくよう防災フェスタ2023にも、多数のキッチンカーを出店予定です。

地域おこし協力隊1年間の活動報告を行いました



農政課 農政係 ☎(232)4916

8月3日、地域おこし協力隊として活動している秋築要介さん(新成)と平田悠さん(境の松)が、町長らに1年間の活動報告を行いました。

隊員の2人は、菊陽町総合交流ターミナルさんふれあを拠点に、農業振興や地域活性化を目的とした活動をしており、販促物の制作やイベントの企画立案に取り組みました。

今後は、マーケティングの活用や総合体育館でのスポーツイベントの実施など、魅力的なまちづくりに向けて活動する予定です。



1年間の活動内容や今後の取り組みについて意見を交わした

令和5年度防災士養成講座



危機管理防災課 防災安全係 ☎(232)2110

地域の防災リーダーとなる人材を養成するため、8月19、20、26日に、菊池市、合志市、大津町と合同で防災士養成講座を実施しました。

町からは23歳から79歳までの18人が参加。最終日には防災士資格取得試験を受験し、全員そろって合格しました。

町では、毎年近隣市町と合同で防災士養成講座を開講しています。災害から身近な人を守るため、あなたも参加してみませんか。



難しい課題に協力して取り組む受講者